

\\ 笑顔とがんばりの町 //

広
報

おのまち

2024

10

No.740



災害に備えて大規模訓練

『令和6年度小野町・福島県中地方総合防災訓練』

02 INDEX / 小野町令和7年二十歳の集い開催のお知らせ
 03 令和6年度小野町・福島県中地方総合防災訓練
 04 広島平和記念式典派遣事業
 06 ご寄付 / 第31回町民グラウンド・ゴルフ大会開催
 07 全国大会出場者へ激励金交付 / 小野町戦没者追悼式 / 固定資産評価審査委員会委員選任 / 「交通事故防止啓発看板」設置
 08 認知症予防セミナーを開催 / 令和6年度第1回小野町地域創生総合戦略推進会議開催
 09 小野町学力向上推進事業 / (仮称)小野町児童館～建築通信～
 10 小野小通信 / 小野中通信
 11 小野高通信 / 3歳児よい歯の表彰式
 12 おのまち認定こども園通信
 13 おのまち地域おこし協力隊活動記
 14 新庁舎建設プロジェクト通信 vol.2
 16 お知らせ
 18 インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種費用助成のお知らせ
 19 追加健診のお知らせ
 20 「かわうちの湯」入浴施設利用料の助成 / マイナンバーカード・電子証明書の更新
 21 国民年金コーナー / ごみの出し方あれこれ
 22 小野町公民館雁股田分館指定管理業務 指定管理者を募集 / 地域子育て支援拠点事業(親子の教室)のご案内
 23 小野町地域包括支援センターからののお知らせ / 小野町社会福祉協議会からののお知らせ
 24 公立小野町地方総合病院からののお知らせ / ふるさと文化の館情報
 25 夜間診療所当番医 / 休日当番医
 26 各種健診・教室日程
 27 食品放射能測定結果 / 上水道水質検査結果 / 小野町の人口・世帯数 / お誕生おめでとう / おくやみ申し上げます / 町税等納期のご案内
 28 健康まつり

今月の表紙



9月8日に実施した「令和6年度小野町・福島県中地方総合防災訓練」で防災ヘリによる散水訓練を行っている様子です。

(関連ページP3)

広報おのまちは



iOS用

android用



で配信中!

大規模火災を想定した訓練を実施
令和6年度小野町・福島県中地方総合防災訓練



令和6年度小野町・福島県中地方総合防災訓練が9月8日、小野運動公園で実施されました。訓練は大雨による河川の氾濫や震度6弱の地震、土砂災害などを想定して行われ、災害時における初動体制の確認から始まり、倒壊建物からの負傷者救助では災害救助犬やドクターヘリと連携した訓練を実施しました。さらに要支援者や外国籍住民などの受け入れを想定した指定避難所運営・住民避難訓練、避難者に食事提供を行う炊き出し訓練、河川の氾濫を想定した水防訓練、火災を想定した大規模火災防衛訓練など、幅広い分野での訓練を県や消防、警察、自衛隊、関係団体などと連携して実施しました。

また関係団体や企業による展示や体験ブースが設けられ、災害救助犬とのふれあい、119番体験、防災アプリ体験、災害伝言ダイヤル体験や防災グッズ展示、緊急車両展示などを行い、来場者に対して防災への意識向上を図ることができました。

防災訓練の実施にあたり、ご協力いただいた各種団体・企業の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



- 1_ドクターヘリによる搬送訓練
- 2_災害対策本部設置訓練
- 3_被害状況調査訓練
- 4_負傷者救助訓練
- 5_大規模火災防衛訓練
- 6_水防訓練(土のう積み)
- 7_災害救助犬訓練
- 8_災害伝言ダイヤル体験
- 9_緊急車両展示
- 10_炊き出し訓練

はたち
令和7年 小野町 二十歳の集い 開催のお知らせ

令和7年「小野町二十歳の集い」を開催します。二十歳の皆さんの式典へのご出席をお待ちしています。
 ※令和4年4月の民法改正による成年年齢の引き下げに伴い、町では従来の成人式から「二十歳の集い」に名称を変更して開催しています。

- 日時
令和7年1月12日(日) 午前10時30分から
- 会場
多目的研修集会施設 大ホール
(小野町大字小野新町字中通2)
- 対象
 - ・平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの方
 - ・町内にお住まいの方または出身の方
 - ・町外にお住まいの方で小野中学校を卒業した方
- その他
 - ・町内に住民登録をしている方(9月1日現在)には、10月中にご案内をお送りする予定です。
 - ・町外に転出した方には転出先の住所にお送りします。(複数回転居した方には案内が届かない場合があります)
 - ・案内が届かない方で出席を希望する方は、公民館までお問い合わせください。

公民館 ☎72-2125





広島平和記念式典派遣事業

8月6日に広島市平和記念公園で行われた平和記念式典に小野中学生3人が参加しました。

今回の広島派遣を通して感じた思いを綴ってもらいました。



◀おりづるタワーで記念撮影



◀原爆ドームを見学

2年1組 村上優衣



「ドーン」という鼓膜が破れるほどの大きな音。立ち昇る黒味がかった朱色の雲。人も草木も焼かれ、助けを求め声と絶望の涙で埋め尽くされたまち。あの時の恐怖は今でも忘れられない。原子爆弾投下により多くの人々の命と色鮮やかな日常、笑顔が一瞬にして奪われた広島。これを実際に体験した人は「あの時の広島は地獄だった」と言っていました。まさにその通りだと思います。焼け野原の中をさまよって死んでしまう世界。当時の人々はどれだけつらかったのだろうか、どれだけ苦しかったのだろうか、考えるだけで鳥肌が立ちました。

式中には平和の象徴である鳩が空に放たれ、感激の声が上がりました。人々はこの鳩に「平和でいられるように」と願いを寄せているのでしょうか。私も「日本がこのまま平和で豊かな国でありたい」と願いました。

平和記念資料館には、たくさんの遺品や写真が展示されていて、写真に目を移したとたん、「うっ」と嘔吐してしまいそうなものもありました。やけどを負い、顔の部位の見分けがつかないくらいになった人や、傷口からうじ虫がわいた人の写真がたくさんあり、見るのがすごく怖かったです。まるで自分も79年前の広島にいるような感覚で、今すぐその場から立ち去りたいと思うほどでした。遺品からは被爆者の痛み、苦しさ伝わってきました。小学生が着用していたもんぺや帽子、黒く炭になったご飯が入っているお弁当、水筒なども展示されていて、次の展示物へと移動するたびに身を切られる思いになり、涙がこぼれました。

私は、今回の広島派遣事業を通してあらためて命の尊さと核兵器の恐ろしさを学びました。今までは「広島は原爆が落とされたんだ。切ないなあ」ぐらいで終わっていましたが、この3日間で広島への原爆投下について

深く考えることができたと思います。また、これからも平和な日本で在り続けるために自分は何ができるのか3つのことを考えました。

1つ目は、友達と協力することです。何事も一人でやり遂げることなど到底不可能。運動にも勉強にも各行事でもみんな協力して一つ一つ乗り越えていくことが大切だと思います。2つ目は、ご飯を食べられることに感謝をしていただくということ。毎日温かい栄養満点のご飯を食べて元気でいられることを当たり前だと思わず、「いただきます」「ごちそうさまでした」の一言を言うとうれいと思います。好き嫌いせずに食べることも大切です。3つ目は、生きていくことに感謝し、命を大切にすること。生きたくても生きることができなかった人の分まで私達は生きなくてはならない。自分が持っている大きな夢を達成しなくてはならない。今はつらいと思うけれど、乗り越えれば復興後の広島、現在の広島のように明るい未来が待っていると思います。

この3つの目標はみんなが意識できるものです。私達が住む日本がこれからも平和であり続けるために皆さんも小さなことから実践してみたいかがでしょうか。

2年2組 六戸万葉



私は広島派遣事業のメンバーに選ばれ、事業の内容を詳しく知った時に、平和のことについて考える貴重な機会だからこそ、この機会を大事にしたいと感じました。

8月6日に開催された広島平和記念式典に参加してきました。岸田総理大臣など大勢の方々が来ていましたが、ここでは広島の小中学生2人が発表した平和への誓いがとても印象的でした。「願うだけでは、平和はおとずれません。色鮮やかな日常を守り、平和をつくっていくのは私たちです。一人一人が相手の話をよく聞くこと。「違い」を「良さ」と捉え、自分の考えを見直すこと。仲間と協力し、一つのことを成し遂げること。それが私たちにもできる平和への「一歩」だと言っていました。私は小学生がこのような平和や命のことを重く考え、みんなの前で発表していることに感動しました。

続いて、「ひろしま子ども平和の集い」に参加しました。ここでは実際に被爆した人の体験談や原爆にまつわる詩の朗読、中学生や高校生たちによる「平和の取組発表」が行われました。体験談では、投下後に被爆者の方がどれだけ大変で苦しかったかを学ぶことができました。たくさんの方々が顔もわからないほどのやけどやけがを負い、お腹も空いていて、水も飲めず死んでしまうなど、本当に辛い体験をしたのだと胸が痛くなりました。

8月7日は平和記念資料館を見学しました。そこには原爆によって壊れた家の破片や、ぼろきれのようになってしまった服、やけどで皮膚がボロボロになっている人の写真や、被爆した人が描いた原爆投下当時の燃えさかる町や家族を探してさまよう人々の絵などがありました。私はそういった展示物を見てショックを受けるとともに、「もう二度とこの悲劇を繰り返してはいけない」とあらためて心に刻みました。

もう一つ、この旅で心に残ったのが広島町の町並みです。戦争から80年近く経っているということもありますが、広島のは、私が資料館で見たあの焼け野原の写真とは全く違ったとて

2年1組 新田朔也



私が広島派遣事業に参加したのは、原爆が落とされた現地に赴き、実際に見聞した上で、核兵器の恐ろしさや戦争をしてはいけないことを、学校の友達、家族、町民の方々に伝えたいと思ったからです。

広島には、皆さんがご存じの通り原爆ドームがあります。私はそのすぐそばにある「おりづる

タワー」に上り、上空から原爆ドームの内部を見ました。そこには、原爆で吹き飛ばされた建物の破片などが当時のまま残っていました。平和記念資料館では、私が想像していたよりも残酷な全身火傷を負った人たちの写真などがありました。あらためて戦争の悲惨さ、残酷さを感じずにはいられませんでした。

平和記念式典では岸田総理大臣をはじめ、国内外の政治家の方々などがいらつしやいました。岸田総理は、「これからの日本をより平和に、そして戦争のない国づくりに励みます」などとおっしゃっていました。「もう二度と戦争を起ささない」という強い意思が、岸田総理の表情から感じ取れました。そして、原爆が落とされた8時15分の黙祷の時は原爆犠牲者の方々へご冥福をお祈りするとともに、当時のこの時間帯に原爆が落とされたこと、14万人の方が無念にも亡くなられたこと、戦争は起さないとはいえないことをあらためて考えていました。テレビで見るだけでは得られない特別な時間を過ごすことができました。

次に、「ひろしま子ども平和の集い」に参加しました。冒頭では、自分とほとんど同年代の時に被爆したという80代の女性が被爆体験講話をしてください

した。その方は当時中学1年生で、飛行機の翼を作る作業をしていました。昭和20年8月6日、いつも通りに作業をしていると、工場の窓からとつともない光が見えたそうです。それが爆弾だとわかり、とつさに飛行機の下に隠れたそうです。当たり前の日常が原爆によって簡単に壊れてしまう怖さを感じ、涙が出そうでした。

講話の後は、広島県内外の中高生による発表がありました。その中で印象に残ったのは、「いじめという醜い行動が大きくなり戦争に繋がる」という発表でした。私はとても共感をもてました。戦争のない平和な世界を心から望みます。広島派遣事業を通してさまざまなことを学び、貴重な時間を過ごすことができました。



小野町戦没者追悼式

戦没者を偲び恒久平和への誓いを新たに

町主催、小野町遺族会共催による令和6年度小野町戦没者追悼式が9月27日、セレモニーホールくさので行われ、戦没者の遺族および議会議員のほか、行政区長会、民生・児童委員協議会の各代表者が参列しました。



追悼の言葉を述べる中原貞一遺族会長

式典では参列者全員で国歌を斉唱し黙とうを行った後、町長が「先人たちが築き上げてきた歴史、文化を糧としながら、町の発展のため、あらん限りの力を尽くし、力強く歩んでいくことをお誓い申し上げます」と式辞を述べました。

続いて、来賓を代表して、田村弘文議会議長、中原貞一小野町遺族会会長が追悼の言葉を述べ、参列者一人ひとりが戦没者を偲び献花をして恒久平和を祈りました。

全国大会出場者へ激励金交付

全国大会に出場する坂詰優斗さん(三・春中3年・谷津作)に対し、小野町文化・体育振興基金から激励金が贈られました。町長からは「日頃の練習の成果を思う存分発揮し、悔いのないように頑張ってください」と激励のことが送られました。



坂詰優斗さん(右)

坂詰さんは、令和6年度全国中学校体育大会第55回全国中学校柔道大会男子90kg超級に出場しました。大会は8月20日から23日にかけて、全国代表48人によるトーナメント形式で行われ、準々決勝まで勝ち進み、ベスト8に輝く健闘を見せました。

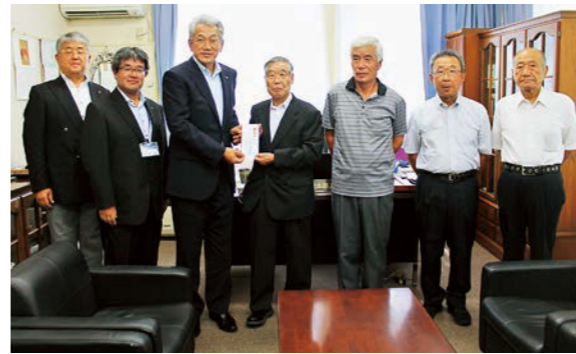
「寄付ありがとうございます」

医療法人さいとう医院理事長の齋藤升男様から町にご寄付をいただきました。学校医として、また長年にわたり体育協会など、町の教育分野に携わってこられたことから、「教育全般に役立ててほしい」とご寄付をいただいたものです。このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



齋藤升男さん(右)

小野町自衛隊家族会様ならびに平館行政区様から、文化・体育振興基金にご寄付をいただきました。この基金は、小・中・高校生の全国大会出場時の激励金や表彰、スポーツ少年団などへの補助や活動費など、有効に活用させていただいています。このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



右から(自衛隊家族会)の大竹相談役、鈴木副会長、渡邊副会長、吉成会長

「交通事故防止啓発看板」設置

田村地区交通安全協会小野支部飯豊分会

田村地区交通安全協会小野支部飯豊分会において、「交通事故防止啓発看板」を設置しました。これは、悲惨な交通事故を減らすため、田村警察署小野分庁舎および飯豊駐在所のご指導をいただき作成したものです。日頃から啓発活動を行っていますが、あらためて周知を図り、交通事故を未然に防ぐため、より一層努めてまいります。ドライバーの皆さん、これからのある運転に努めましょう。



啓発看板設置の様子

固定資産評価審査委員会委員に郡司初夫さんを選任(再任)

小野町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い9月30日、町長室において、郡司初夫さん(谷津作)に委員の辞令が交付されました。郡司さんは令和3年から委員を務められており、今回が2期目になります。任期は3年間で、今後固定資産評価の厳正な審査をお願いするものです。



郡司初夫さん

第31回町民グラウンド・ゴルフ大会開催

第31回町民グラウンド・ゴルフ大会が8月24日に開かれました。大会には、21行政区から182人が参加しました。当日の競技は、多目的グラウンドと野球場に設けられた32ホールで行われ、参加者の健康増進と親睦を図ることができました。成績は次のとおりです。(敬称略)



グラウンド・ゴルフ大会の様子

■団体の部

順位	行政区	スコア
優勝	吉野辺A	241
準優勝	小野山神A	243
第3位	谷津作A	251

■男子の部

順位	行政区	氏名	スコア
優勝	雁股田	荻野 和美	31
準優勝	谷津作	遠藤 英信	32
第3位	平館	白石 弘一	33
第4位	吉野辺	郡司 守進	35
第5位	小野山神	郡司 大吉	37
第6位	谷津作	村上 昭	37



■女子の部

順位	行政区	氏名	スコア
優勝	小野山神	国分 ハギ	34
準優勝	吉野辺	根本 和美	35
第3位	反町	仲野谷恵子	37
第4位	湯沢	横田 雄子	37
第5位	谷津作	吉田 静子	37
第6位	仲町	吉田 千代	40

小野町学力向上推進事業



中学生サマー・ショートプログラム実施

中学3年生を対象にしたサマー・ショートプログラムを、7月22日から8月2日までの10日間実施しました。夏休みを迎え、部活動などがひと段落した多くの中学生が参加しました。「夏を制する者は受験を制する」と言われるように、中学3年生にとっての夏休みはとても大切な時期です。参加した3年生は真剣に学習に取り組みを進めました。1・2年生の復習を中心に学習を進めましたが、ここをしっかりと覚えておくことが大切です。

事後のアンケートで「とても満足」「まあまあ満足」と応えた3年生が97%にのぼりました。また「1・2年生の復習ができてよかった」「2週間勉強できたことが自分のものになった」「受験に向けて覚悟が決まった」など、効果を実感できる感想がたくさん書かれており、実りの多いサマー・ショートプログラムになったようです。

めざす進路実現に向けて頑張れ中学3年生！



夏休みSelf-Study Support実施

今年度から児童生徒(小学4年生から中学3年生まで)の夏休みの宿題のサポートや中学3年生の進路学習のサポートをねらいとして、多目的研修集会施設第1・第2研修室を会場として、夏休みSelf-Study Support(セルフ・スタディ・サポート)を実施しました。

8月19日から23日まで講師2人が常駐して、いつでも児童生徒の質問や相談に応じられる体制を整え、午前と午後3時間ずつの学習の場を設けました。5日間で延べ108人の児童生徒が参加しました。学校の宿題に取り組んでいる児童生徒、読書感想文を書いている児童生徒と学習内容はそれぞれでしたが、講師の先生に相談したり教えてもらったりしながら、それぞれに実りの多い学習を行うことができました。

(仮称)小野町児童館 ~建築通信~

(仮称)小野町児童館の建築工事は、9月末現在、基礎工事、外部足場組立、駐車場の路盤が完了しました。今後は、11月の上棟に向けた木工事(建方)を引き続き行う予定です。

詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。



町公式ウェブサイト



子育て支援課 ☎72-2212

認知症予防セミナーを開催しました



「認知症はじめて講座」
 症状・治療・予防法について「」をテーマとした認知症予防セミナーを8月29日、勤労青少年ホームで、福島県立医科大学保健科学部作業療法学科教授 林博史先生をお招きして開催しました。

当日は、123人の多くの方に参加いただき、認知症の症状や対応策、認知症にならないための予防法について学びました。ご講演にありました予防法の一部をご紹介します。

高血圧、糖尿病、喫煙習慣が認知症の発症リスクを高めることがわかっており、食生活の改善、運動習慣、適度な睡眠(5から7時間)、笑うことにより、発症リスクを抑えることができますと述べられました。

参加者からは「今日のことを生かし認知症にならないようにしたい」「認知症の方に寄り添っていただきたい」との声をたくさんいただきました。

町では、認知症の人を含めたすべての高齢者が地域で安心して暮らすことができるまちを目指し、認知症の理解促進のためさまざまな事業を行いますので、積極的にご参加ください。

次期総合戦略を策定します！

令和6年度第1回小野町地域創生総合戦略推進会議開催



令和6年度第1回小野町地域創生総合戦略推進会議が8月28日、役場分庁舎で行われ、会議に先立ち委嘱状が交付されました。

この会議は人口問題に特化した「小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する意見提案や評価を行う機関です。

会議の中では令和5年度の取り組みに対する評価のほか、改訂を迎える本年度は、デジタルの力を活用した新たな総合戦略の策定作業も行っていくことから、その体制やスケジュールについて確認しました。

今後、委員の皆さんには戦略策定のさまざまな過程においてご意見をいただきます。なお今般実施した町民等アンケートに加え、町民協働の観点によるワークショップやパブリックコメントを実施し、より多くの意見などを取り入れながら策定作業を進めますので、町民の皆さんの積極的な参加をお願いします。

■小野町地域創生総合戦略推進会議委員(任期：令和6年8月28日から令和8年8月27日まで) (敬称略)

氏名	所属	氏名	所属
長久保勝男	小野町商工会長	江花 潤	福島民報社田村支局長
鈴木 勲	アルパインマニファクチャリング株式会社小野町工場製造部長	坂本 龍之	福島民友新聞社田村支局長
二瓶 章一	認定農業者会長	古崎 泰介	移住者代表
山中 淳	福島県中地方振興局企画商工部長	吉田 智通	子育て世帯代表(幼)
宇治 和子	郡山女子大学短期大学部准教授	宍戸真奈美	子育て世帯代表(小)
原田 大輔	福島県立小野高等学校長	間野 泰博	子育て世帯代表(中)
佐藤 聖哉	東邦銀行小野支店長	渡辺香代子	子育て世帯代表(高)
大山 勝徳	日本大学工学部准教授		

「小野町地域おこし協力隊による授業」

小野町地域おこし協力隊のバンビさん、ルカさんによる異文化理解に関する授業を、7月8日に行いました。バンビさんはベトナムの国について、ルカさんはミャンマーの国についてそれぞれ授業をし、生徒たちはアジアの国々に興味を持ちました。



「今年もシクラメン販売を行います」

産業技術系列の生徒たちが、授業で丹精込めて育てたシクラメンを販売します。このシクラメンは、毎年町民の皆さんに好評をいただいています。

販売は11月中旬頃を予定していますので、今年も多くの皆さんの来校をお待ちしています。



君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校



福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211
http://www.ono-h.fks.ed.jp

「大きく実って、たくさん採れた！ 2年生の学級園」

2年生が1学期の生活科の学習で学校の敷地に学級園を作り、きゅうりやトマトなどの夏野菜を育てました。夏休み中も大きく育ち、たくさん収穫できました。今年の夏は気温が高い日が多く、雨も多かったので野菜の育ちもよかったです。

自分たちが作った野菜を学校や家で味わいました。野菜作りを通して子どもたちは、夏野菜の栄養やおいしさについて、たくさん学ぶことができました。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



「田村地区中学校英語弁論大会で全員上位入賞」

田村地区中学校英語弁論大会が8月28日、三春交流館まほらで行われ、暗唱の部に2人、創作の部に1人の生徒が参加しました。暗唱の部では1位と2位、創作の部では2位となり、参加した生徒全員が上位入賞することができました。

英語弁論大会に参加した3人は、夏休み前から部活動終了後や週末に何度も繰り返し練習に励んできました。大会当日は、練習の成果を生かし、流暢な英語に身振り手振りを加え、素晴らしいパフォーマンスを披露することができました。その発表を聞いている皆さんからは感嘆の表情が見られました。

暗唱の部で1位に輝いた生徒1人は、矢吹町で行われた県大会に出場し、学校の代表としてはもちろん、地区の代表として堂々と発表してくれました。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



3歳児よい歯の表彰式

おめでとうございます これからも歯を大切に

表彰を受けたお子さん

村上 蓮	永瀬 大河	秋元 栞
飯塚 志菜	久下 礼華	阿部 弘明
高橋 美羽	大和田千晶	國分 誇生
長久保匠里	佐藤 颯飛	矢内 詠楽

3歳児よい歯の表彰式が9月20日、子育て支援課キッズルームで行われました。

今回表彰されたのは、令和6年5月と7月の3歳児健診を受けて、むし歯が1本もなかったお子さんです。お子さんは一人ひとり、町長から表彰状と記念品を受け取りました。

表彰を受けたお子さんは左記のとおりです。(敬称略・生年月日順)



おのまち認定こども園通信



おいしい給食いただきます！

こども園では、園内で調理された離乳食や大人が食べる物と変わらない給食を0歳児から5歳児まで全員が食べています。さらに、必要に応じて保護者や医師と連携して子どもたちのアレルギーに対応した給食も提供しています。給食の味は、塩辛かったり、甘すぎたりしない「やさしい味付け」になっています。また年長児は小学校での給食指導を見据えた取り組みとして、当番制で配膳を一生懸命手伝って来ています。まだまだ小さい子どもたちなので、好き嫌いがあつたり、食べたことのないメニューに驚いたりする時もありますが、食べる楽しさを伝えることを大切にしています。



地域子育て支援拠点事業(おひさまカフェ)のお知らせ

～友だちを誘って遊びませんか～

おのまち認定こども園では、0歳から就学前までのお子さんとその保護者が交流を深める場として、園を開放しています。子育てや育児に関する不安や悩みを担当者や保育士に相談することができます。また保護者同士で情報交換をすることもできます。こども園に在園していないに関わらず、参加が可能です。

今年度は4月から8月までに、延べ15人のお父さん・お母さんと25人のお子さんが来園されました。電話で予約ができますので、お気軽にお申し込みください。

開催日	開設時間
月曜日・水曜日・金曜日	午前10時から午後3時まで
実施内容	
■おひさまカフェの開放(親子で遊ぼう) こども園の保護者の方や地域の子育て家庭の親子が気軽に集まることのできる交流の場で、 <u>こども園に入園していないお子さん</u> も、園内の遊具などで遊ぶことができます。	■子育て相談(ママさん110番) 保護者の方が抱える子育ての不安や悩みに関する相談を行います。
	■地域の子育て情報提供 子育て中の方へ地域情報や育児・子育てに関する情報を提供します。
料金	問い合わせ
無料	おのまち認定こども園 ☎73-8321

おのまち 地域おこし協力隊活動記

町の代表として セミナーに参加してきました

着任してはや9カ月が経ちました地域おこし協力隊の成井です。

最近の活動では、9月22日に東京国際フォーラムで開催された「ふるさと回帰フェア」の移住相談イベントに参加してきました。このイベントには、全国の自治体に参加し、移住定住の促進やPRを盛んに行っており、他と競争しているような雰囲気でした。人気のある自治体には自然と列ができており、提示できる資料の数や案内など、移住施策に対する取り組みの違いを感じさせられました。その中で面白いと思ったことも

あり、小野町へ相談に来てくれた方々の「知らない場所に対する見方」が三者三様であったことです。20代のご夫婦が当ブースに座ってくれたのは小野町の田園風景の轍に惹かれて、別の女性も福島県が好きで安心して暮らせる移住先を探している方でした。このように、関心はそれぞれですが小野町に当てはまる条件は必ずあるのです。

また同時進行している活動としては、町内にある未活用施設の有効活用を模索しています。構想では、歴史ある建造物を保存し、活用しながら小野町の新しい観光名所として、多世代交流の促進やスタートアップ企業の誘致、レンタルオフィスの提供などを行い、町と利用者の双方に好循環を生み出す活用方法を考えています。この構想が実現できるように町民の皆さんのご意見も取り入れながら進めていきたいと思っていますので、ご協力、ご意見などありましたら、ぜひご連絡ください！(つどってのおのまちまで)

10月に入り今年度も折り返しを迎えました。気持ちを引き締め直して活動していきますので、皆さんよろしくお祈りします！

今回の担当は…



なるい とあきあき 成井 秋暁 隊員
担当/移住・定住・交流分野
主な活動場所/つどっておのまち



地域おこし協力隊報告会を開催します

「地域おこし協力隊報告会」を11月3日(日)に多目的研修集会施設大ホールで開催します。県外から小野町へ移住し、あらゆる分野で地域おこし協力隊が活躍しています。その活動を町民参加型の催しとして行い、地域おこし協力隊との交流や活動報告をさせていただきます。そのほかにも、展示や各種出店も予定しておりますのでぜひ、お越しください。

地域おこし協力隊 報告会だヨ!
全員集合

日時 場所
11月3日(日) 10:00~15:00
多目的研修集会施設大ホール 入場無料

文化祭と同時開催

内容
協力隊パネルディスカッション 協力隊OB/OGも参加
協力隊活動年表の展示 協力隊個人展示
各種出展

遊びに来てね!





Topic 1 ▶▶▶

建築設計の設計者を決めるため、設計競技の
手続きを開始しました



事業の概要は？

1. 敷地面積 約9,950㎡
2. 新庁舎延床面積 3,000㎡以内
3. 駐車場や歩行者用通路 8,500㎡を予定しています。



設計競技とは？

設計者を公募し、応募いただいた中から最適な
設計者を選定する方式です。



どうしてそのような手法
を用いるのですか？

小野町新庁舎建設基本計画を基に行政サービスの
中枢に求められる機能を最も理解し、新技術
の活用や高度かつさまざまな観点からの検討など、
ポストコロナの令和時代における「ニュー
ノーマル(新しい日常)」に沿った、多面的な提
案能力のある設計者が求められるからです。



そのような設計者は
見つかるの？

県内外(関東・東北エリア)から広く応募者を募
り、多くの設計者から多種多様な提案をいた
だき、厳正な審査により最もふさわしい設計者
を選定します。



小桜ちゃんMemo：小野町から設計者への課題!!!

「小野町新庁舎建設基本計画」を基礎に以下の4つのテーマに対する基本的な考え方をまとめ、技術提案書をA3版合計3枚に表現し提出を求めます。

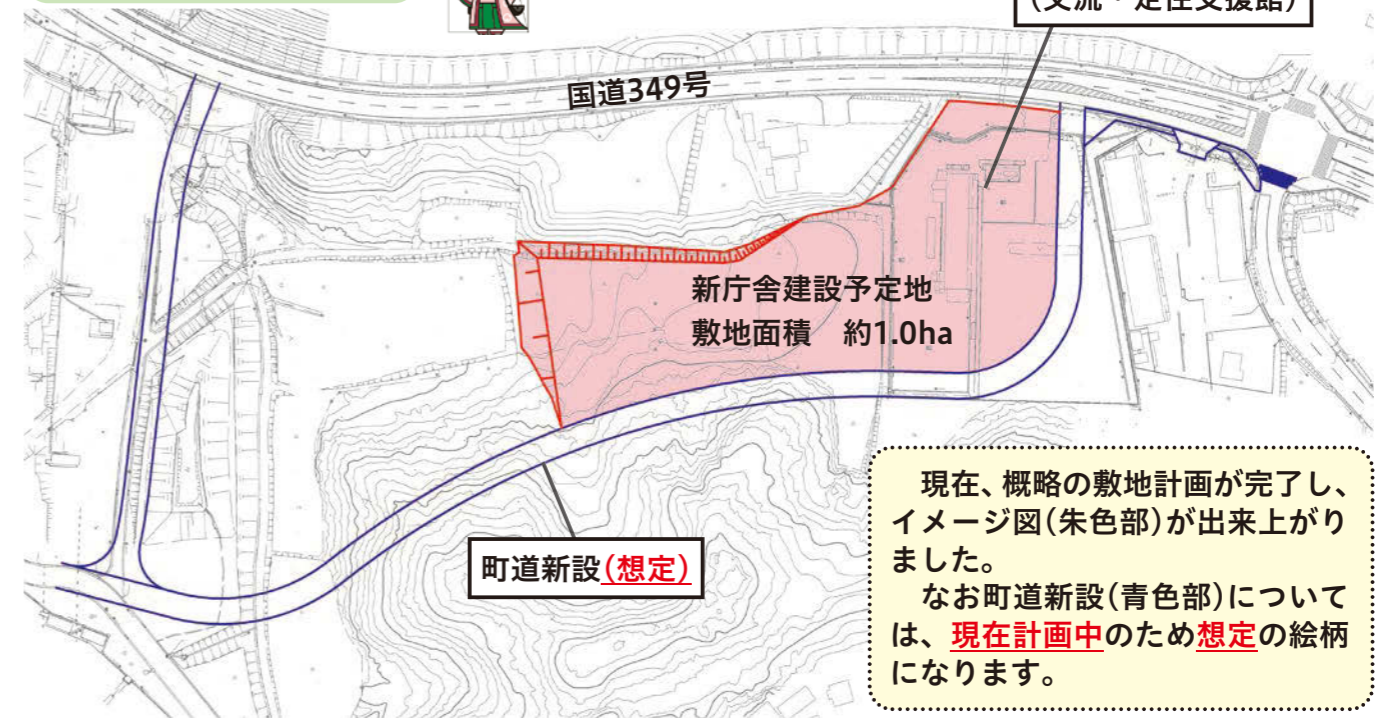
- ① 災害に強く安全・安心な暮らしを支える庁舎
(有事の際における防災拠点としての機能及び利用計画、特徴など)
- ② 町民に親しまれ誰もが利用しやすい庁舎
- ③ 経済性に配慮した庁舎
- ④ 環境にやさしくまちと調和した庁舎



Topic 2 ▶▶▶

敷地設計のイメージと設計者決定までの流れ

敷地計画のイメージ



設計者決定までの流れ



- ・ 応募者への現地説明会 令和6年9月19日(木)実施済
- ・ 技術提案書等の提出 令和6年12月17日(火)から
19日(木)まで
- ・ 設計競技審査(設計者決定) 令和7年1月
- ・ 建築設計業務着手 令和7年2月



現地説明会の様子①

小桜ちゃんMemo：現地説明会について

現地説明会参加申込書を提出した設計者を対象に、勤労青少年ホームで事業概要について説明後、新庁舎建設予定地に移動し、現地説明を行いました。

これは、設計者が各審査で使用する技術提案書などを作成するにあたり、建設地の現状を把握し、最も適した計画を提案できるようにするため実施したものです。



現地説明会の様子②

調整給付金の申請はお済みですか？

国の経済対策により、令和6年分所得税と令和6年度個人住民税(所得割)で、定額減税が実施されています。定額減税対象者のうち、定額減税可能額が税額を上回り、減税しきれないと見込まれる方に対し「調整給付金」を支給します。

対象となる方には、給付額等を記載した「支給確認書」を8月上旬にお送りしました。給付金を受け取るためには、「支給確認書」の提出が必要です。返送期限は9月30日ですが、まだ返送されていない方は、10月23日④までに手続きをお願いします。

■提出方法

- ・郵送 返信用封筒で返送
- ・持参 平日午前8時30分から午後5時15分まで受け付け

※持参提出される場合は、窓口延長日(毎週水曜日)も受付可能です。

☎ 7216932

「田村地域有機農業相談会」を開催します

有機農業の基本をわかりやすく説明します

有機農業に興味はあるけど、栽培方法や有機JAS制度などがよくわからなくて取り組めない方、「田村地域有機農業相談会」に参加してみませんか。

この相談会では、有機農業に関するさまざまな相談を個別にお受けします。まずはお気軽にお問い合わせください。

■日時

10月29日④
午後1時30分から午後4時まで

■場所

福島県三春合同庁舎1階
営農相談室(三春町熊耳字下荒井176-5)

■主催

福島県中農林事務所田村農業普及所
福島県農業総合センター
有機農業推進室

☎ 024195811711

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

福島県地方務局と福島県人権擁護委員連合会は、全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐるさまざまな人権問題について、電話相談を実施します。

相談には人権擁護委員および法務局職員が対応し、秘密は固く守られます。困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

【女性の権利ホットライン】

■期間

11月13日から11月19日まで
平日・午前8時30分から午後7時まで
土日・午前10時から午後5時まで

■電話番号

057010701810
(全国共通ナビダイヤル)

無料調停相談会のお知らせ

夫婦関係や親族間のもめごと、相続、土地建物、借入金債務、交通事故、近隣トラブルなどについて、調停委員が相談に応じます。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

■日時

11月4日④
午前10時から午後4時まで

■会場

田村市船引公民館

■申し込み

事前予約不要。直接会場へお越しください。

☎ 024193215656

10月は不正軽油撲滅強化月間です

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染の問題のほか、公正な市場競争の阻害、さらには暴力団などの資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さんのご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供については、福島県税務課または県中地方振興局県税課までご連絡ください。

10月は磐越東線利用集中強化月間です

福島県中地方振興局では、毎年10月14日の「鉄道の日」にちなんで、10月を磐越東線利用集中強化月間としています。普段、鉄道を利用しない皆さん、通勤・通学・買い物などで磐越東線を利用してみませんか。車窓からのんびり景色を眺めたり、読書をしたり。鉄道は地球にもやさしい乗り物です。磐越東線をぜひ利用して、有意義な時間をお過ごしください。

また磐越東線のキャッチコピーを募集しています。採用された方には、沿線市町の素敵な商品をご用意しています。詳しくは、QRから応募フォームなどをチェックしてください。



磐越東線キャッチコピー募集QR

☎ 024193511295



県税務課ウェブサイトQR

☎ 024152117205
☎ 024193511264

小野町社会福祉協議会 嘱託職員募集

次のとおり小野町社会福祉協議会嘱託職員を募集します。

■募集職種

介護職員

■受付期間

随時受け付けています。合格者が採用予定者数に達した際は、その時点で募集を終了します。

■採用人数

若干名

■試験

随時試験を行います。

■申し込み方法

申込用紙は、小野町社会福祉協議会で交付します。またウェブサイトでダウンロードできます。



社会福祉協議会ウェブサイトQR

☎ 7216866

福島県最低賃金が令和6年10月5日から変わります

福島県最低賃金は、従来の時間額900円から55円引き上げられ、10月5日から955円となりました。この最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイトなどの名称にかかわらず福島県内の全ての労働者に適用され、使用者は、その金額以上を支払わなければなりません。なお最低賃金には、次の賃金は算入されません。

■精皆勤、通勤、家族手当

■時間外、休日の割増賃金および深夜手当

■臨時に支払われる賃金、1カ月を超える期間ごとに支払われる賃金

☎ 024153614604

「ふくしまポータル」ダウンロードキャンペーン実施中

県が公開している「ふくしまポータル」は、行政手続や防災アプリなど、さまざまなサービスが利用できる総合窓口アプリです。

また県や市町村から、イベント情報や各種支援制度など、生活に役立つ情報を幅広く発信しています。

現在、アプリをダウンロードすると、抽選で宿泊券や県産品などが当たるキャンペーンを実施していますので、この機会に、ぜひダウンロードをお願いします。

■対象者

アプリをダウンロード(アプリストアで「ふくしまポータル」と検索)し、ユーザー登録された方

■応募期間

12月31日④まで

■特典

福島宿泊券10,000円分(50人)、福島の名産品(200人)、500円分の「QUOカードPay」(750人)など



DLキャンペーンサイトQR



iOSアプリDL QR



AndroidアプリDL QR

今年の健診、受診しましたか？ こんな理由で受診を先延ばしにはしてはいけません！

具合が悪いところはない



生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症など)は無症状なことが多く、放置すると、心筋梗塞や脳卒中の発症リスクが高まります。具合が悪くなくても毎年必ず受診しましょう。

忙しくて受診する時間がない



「忙しいから」と健診を受けずに過ごした結果、具合が悪くなってしまったのは元も子ありません。

医療を受けるのにお金がかかる



健診受診者の医療費と未受診者の医療費には、約5倍の差があります。(小野町国民健康保険第3期データヘルス計画)
健診を受診することが、実は一番お得です。

病院に通院中だから大丈夫



通院では、主に治療中の疾患の項目を検査します。健診では、治療中の疾患に限らず、幅広く検査を実施できるため、通院中でも健診は必要です。町の指定の病院であれば、かかりつけ医などでも健診を受けることが可能です。

追加健診のお知らせ

完全予約制となりますので、まだ受診をしていない方はこの機会に予約しましょう。

■健診日程：11月17日⑨午前8時から午前9時まで

■会場：多目的研修集会施設

■予約期間：10月28日⑨午前9時から10月30日⑩午後4時まで

■受診方法

①予約期間内に電話(☎72-6934)またはインターネット(QRコードからアクセス)から予約をしてください。

②健康福祉課から健診に必要な書類が届きます。

③必要な持ち物を確認し、予約した時間に受診します。

※受診できる健診項目については、6月に送付した案内または町公式ウェブサイトをご確認ください。



追加健診予約QRコード

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種費用助成のお知らせ

町ではインフルエンザおよび新型コロナウイルス予防接種費用の一部を助成します。新型コロナウイルスワクチンについては、全額公費による接種が令和6年3月31日で終了し、今年度からインフルエンザ予防接種と同様に、65歳以上の方を対象とした「定期接種」として実施します。接種を希望する方は、重症化予防のため早めの接種をおすすめします。また医療機関受診の際は、マスクの着用や外出前後の手洗いうがいなどの感染症対策にご協力をお願いします。

■実施期間 10月1日から令和7年3月31日まで

■助成内容

種類	対象者	助成上限額	自己負担金	回数	
インフルエンザ	子ども (任意予防接種)	1歳から12歳まで (初回接種時に12歳の中学生を含む)	1回目3,100円 2回目2,000円	接種費用から助成上限額を差し引いた額	2回
		13歳以上の中学生	3,100円		1回
インフルエンザ	高齢者 (定期予防接種)	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓病などの疾患により、日常生活が極度に制限される程度の障がい有する方	3,180円	1,400円	1回
新型コロナ	高齢者 (定期予防接種)	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓病などの疾患により、日常生活が極度に制限される程度の障がい有する方	13,200円	2,100円	1回

※生活保護を受けている方は受給券が必要となりますので、接種前に印鑑をお持ちのうえ、健康福祉課までお越しください。

■接種方法 ①事前に医療機関(県内ほとんどの医療機関で実施可)に予約します。

△高齢者のインフルエンザおよび新型コロナ予防接種を田村管内(田村市・三春町・小野町)以外の医療機関で接種を希望される場合は、予診票をお渡ししますので、健康福祉課へご連絡ください。

②発熱など風邪のような症状がないか確認し、保険証、自己負担金をお持ちになり受診します。

③自己負担金を医療機関で支払います。

△子どものインフルエンザ予防接種を田村管内(田村市・三春町・小野町)以外の医療機関で接種される場合は、一度接種費用の全額を負担し、後日町に申請する必要があります。

○申請に必要なもの

- ・母子健康手帳
- ・領収書
- ・振り込み先口座の写し(請求者と同じ名義のもの)
- ・印鑑
- ・申請書(町公式ウェブサイトからダウンロードまたは窓口でお渡し可能)



☎健康福祉課 72-6934

国民年金コーナー

一 病気やけがで障がいが生じたとき障害基礎年金が支給されます

障害基礎年金は、病気やけがによって生活や仕事などが制限されるようになった場合に、現役世代の方も含めて受け取ることができる年金です。

■ 受給要件

次の①から③までの条件すべてに該当する方が受給できます。

① 病気やけがの初診日(障がいの原因となった病気やけがについて初めて医師の診療を受けた日)が次のいずれかの間にあること。

- ・ 国民年金加入期間
- ・ 20歳前または日本国内に住んでいる60歳以上65歳未満の方で年金制度に加入していない期間
- ② 次のいずれかの納付要件を満たしている方
- ・ 初診日がある月の2カ月前までの加入期間のうち、全体の3分の2以上保険料を納付または免除されていること
- ・ 初診日に65歳未満であり、初診日の前日において、初診日がある月の2カ月前までの直近1年間に保険料の未納がないこと

③ 障がいの状態が、障がい認定日(初診日から1年6カ月を経過した日)または20歳に達したときに、国民年金の障害等級表に定める1級または2級に該当していること。

※定められた障がいの程度に該当するかどうかは、医師にご相談ください。

■ 年金額

障害基礎年金の年金額は、法令で定められた障害等級によって額が変わります。障がいの程度が1級のときには99万3,750円、2級のときには79万5,000円です。

■ 子の加算額

障害基礎年金には子の加算額があり、1人目と2人目までは1人につき22万8,700円、3人目からは1人につき7万6,200円がそれぞれ加算されます。

※子とは、障害基礎年金を受ける方に生計を維持されている①18歳到達年度末までの子、②20歳未満で障害等級が1級または2級の子に限りです。

■ ご注意ください!

「障害者手帳の障害等級」と「国民年金・厚生年金保険障害等級」は、認定基準が異なるため、障害者手帳の交付を受けていても障害年金を受けられないことがあります。

■ 厚生年金の加入者

厚生年金の加入期間中に初診日がある場合には、障害厚生年金が支給されます。詳細については、郡山年金事務所にお問い合わせください。

☎ 郡山年金事務所 ☎024-932-3434

☎ 町民生活課 ☎72-6933

ごみの出し方あれこれ

ごみの出し方について、ご質問のあったことへの回答や、ごみ処理施設からのお願いです。

■ ウォーターサーバー空容器

- ・ リターナブルボトル
空ボトルは業者が回収しますので、メーカーもしくは販売店にご相談ください。
- ・ ワンウェイボトル
右のマークがあるものは「ペットボトル」として分別してください。
右のマークがないものは「燃やせるごみ」として分別してください。



■ 除湿器・冷風機

フロンガス(代替フロン含む)が入っている除湿器、冷風機などはごみ処理施設で処理できません。処分方法は以下のいずれかです。

- ・ メーカー、販売店または家電量販店などへ処分を依頼する。
- ・ 第一種フロン類充填回収業者へフロンの回収を依頼した後に、燃やせないごみとして廃棄する。
※フロン回収証明書を貼付してください。
※燃やせないごみの袋に入らない場合は粗大ごみとなります。

■ 注射器

感染性廃棄物として病院などに回収を依頼してください。
※プラスチックの袋に混入していることがあり、手選別で異物除去を行っているため大変危険です。
絶対に入れないでください。

☎ 町民生活課 ☎72-6933

「かわうちの湯」入浴施設利用料の助成

～申請されていない方はこの機会に～

4月13日に県道吉間田滝根線が開通したことを記念して、小野町と川内村の更なる交流を促進するため、川内村「かわうちの湯」の入浴利用料金が無料となる利用券を5月から発行しています。利用券を使用した町民の方からは「川内村がとっても近くなった」「また利用したい」などの感想をいただいています。

利用券は先着順に2,000枚限定としていますが、数に余裕があります。申請がまだで利用を希望される方は、役場窓口で申請してください。

※一人一回までの利用

※実施期間は令和7年2月末まで



☎ 健康福祉課 ☎72-6934

マイナンバーカード・電子証明書の更新を忘れずに行いましょう

マイナンバーカードとマイナンバーカードに搭載されている電子証明書(署名用電子証明書、利用者証明用電子証明書)には、有効期限があります。

電子証明書が有効期限を過ぎた場合には、住民票などのコンビニ交付や保険証としての利用などが行えません。電子証明書の更新の手続きを必ず行ってください。(電子証明書の有効期限が過ぎてしまった場合には、マイナンバーカードが有効期限内であれば、新しい電子証明書を発行し、搭載することができます。)

※電子証明書はマイナンバーカードの申請時に不要と申請された方には搭載されていません。

有効期限と更新時期

マイナンバーカードの有効期限はカードの発行日から10回目(未成年の方は5回目)の誕生日、電子証明書の有効期限はカードの発行日から5回目の誕生日となります。

マイナンバーカードと電子証明書の更新の手続きは有効期限の3カ月前から行えます。マイナンバーカードまたは電子証明書の更新対象の方には、有効期限の約3カ月前に地方公共団体情報システ

ム機構から更新手続きの通知書が送付されます。

※マイナンバーカードまたは電子証明書の有効期限到達予定者であっても、有効期限通知書が送付されないケースもあります。

マイナンバーカードの更新手続きの際の注意点

新しいマイナンバーカードの申請をされる方は、申請をしてからカードができるまで、約1カ月から2カ月かかります。有効期限が切れる前に申請を行いましょう。

古いマイナンバーカードは回収させていただきます。新しいカードを役場で申請し、郵便で受け取りを希望される方は申請時に回収となります。

電子証明書の更新手続きの際の注意点

電子証明書の更新には、マイナンバーカード、マイナンバーカードの暗証番号が必要となります。暗証番号は事前にご確認の上、窓口にお越しください。暗証番号が不明な場合は、暗証番号の再設定手続きを行います。

※電子証明書の更新手続き直後は、コンビニ交付などのサービスが利用できない場合があります。

代理人が来庁される場合

有効期限通知書に同封されている署名用電子証明書・利用者証明用電子証明書照会書兼回答書に必要事項を記入し、同封されている封筒に入れた状態でご持参ください。

〈必要なもの〉

- ・ 本人のマイナンバーカード
- ・ 代理人の本人確認書類(顔写真のあるもの)
- ・ 照会書兼回答書

※代理の場合には、役場職員が代わりに暗証番号を入力するため、照会回答書欄の暗証番号にはフリガナを必ず付けてください。



☎ 町民生活課 ☎72-6933

小野町地域包括支援センターからのお知らせ

地域包括支援センターでは、認知症の方やそのご家族、地域の皆さん、介護職員など、どなたでも参加できる場所として、令和6年度第2回のオレンジカフェを開催しました。今回は、幅広い年代の方々21人の参加がありました。おやつホットケーキを皆さんと協力して作り、にぎやかにおいしく会食をしました。

高齢の方たちから「久しぶりに子どもたちの元気な声が聞けて、元気をもらえた」と次回の参加を楽しみにする声が聞かれました。福祉用具の使用体験や子どもたちのスイカ割りなど、さまざまな交流ができました。第3回目を下記のとおり予定していますので、ぜひご参加ください。

また9月の「世界アルツハイマー月間」では、認知症の啓発活動として、ふるさと文化の館図書館に特設コーナーを設置させていただきました。



第2回オレンジカフェの様子



認知症特設コーナー

◆お知らせ◆

第3回「オレンジカフェ」

- 日 時 11月15日(金) 午後1時30分から午後3時30分まで
- 場 所 役場分庁舎 講堂

☎小野町地域包括支援センター ☎72-2128

小野町社会福祉協議会からのお知らせ

「おのまちあったかサロン」一緒に参加してみませんか？
♪楽しく 仲良く みんなで健康に♪

○おのまちあったかサロンとは？○

地域の皆さんが自主的に運営し、自由な発想で気軽に活動ができる交流の場です。お茶などを飲みながら、おしゃべりや健康運動などをして、楽しい時間を過ごします。

町内には、現在21のサロンがあります。地区集会所などを会場として、それぞれの特性を生かした楽しいサロンが運営されています。今回は、地域で自主的に活動されているサロンについて紹介します。「自分が住んでいる地域でサロンをやっているみたいだけど、どうやって参加するの?」「新たにサロンを立ち上げてみたいけど、何から始めればいいのか?」など、サロンに関するご相談はお気軽にご連絡ください。



★小野町社会福祉協議会

行政区	番号	サロン名	行政区	番号	サロン名
本町	①	カトリア会	飯豊上	⑫	三川フラワーサロン
仲町	②	なかまちあじさい会	吉野辺	⑬	さくら
反町	③	反町サロン	浮金	⑭	浮金ふれあいサロン
大八	④	きぼうサロン	小戸神	⑮	リフレッシュサロン
荒町・横町	⑤	荒町サロン	夏井	⑯	大杉サロン
平館・中通	⑥	たんぼぼ会	南田原井	⑰	にしだいらサロン
小野赤沼	⑦	赤沼サロン	湯沢	⑱	湯沢サロン
菖蒲谷	⑧	にこにこ会	塩庭二区	⑲	なかよしサロン
雁股田	⑨	百々寿会	上羽出庭	⑳	けんこうサロン
皮籠石	⑩	サロンえがお	和名田	㉑	サロン和み
飯豊下	⑪	飯豊愛好会			

☎小野町社会福祉協議会 ☎72-6866

小野町公民館雁股田分館指定管理業務 指定管理者を募集します

町では小野町公民館雁股田分館を拠点に、公民館事業を通して地域の方々の学びや交流を促進し、「人づくり」「地域づくり」の拠点とするため、小野町公民館雁股田分館の業務および施設管理を行う指定管理者を募集します。

- 事業名 小野町公民館雁股田分館指定管理業務
- 施設概要 名称：小野町公民館雁股田分館
所在地：小野町大字雁股田字関場90
- 指定管理期間 協定締結の日から令和9年3月31日まで
- 募集期間 募集期間：9月26日(木)から10月25日(金)まで
(書類の提出は10月25日(金)必着です)
- 応募書類 指定管理者公募に関する「要項」「仕様書」「様式」は、町公式ウェブサイトからダウンロードいただくか、公民館で配布します。



町公式ウェブサイトQR



小野町公民館雁股田分館

☎教育課(公民館) ☎72-2125

地域子育て支援拠点事業(親子の教室)のご案内

町ではこども家庭センター(子育て支援課)やこども家庭センター分館(旧夏井おおすぎ保育園)を会場に親子で参加できる教室を開催しています。

親子で一緒に遊んだり、参加者同士の交流を楽しんだり、子育ての相談にも応じていますので、お気軽にご参加ください。

参加をご希望の方は町の健康カレンダーをご確認の上、事前に電話でお申し込みください。

事業名	対象	内容
ママのリフレッシュ教室	産前産後、子育て中のお母さん	リラックス効果や妊娠出産に伴う腰痛などの症状を和らげる効果がある体操や、お母さんが楽しめるハンドメイド
親子ふれあい教室	就学前のお子さんとその家族	おもちゃの制作やベビーマッサージ、食育教室や参加者同士の交流
幼児のわくわくタイム		運動遊びや制作、参加者同士の交流



ママのリフレッシュ教室



親子ふれあい教室



幼児のわくわくタイム

☎こども家庭センター(子育て支援課) ☎72-2212

当番医

休日当番医

月日	当番医	所在地	電話番号
10月 20日⑩	南東北病院滝根診療所	田村市滝根町	78-2442
27日⑩	さとう耳鼻咽喉科クリニック	田村市船引町	81-1333
11月 3日⑩	のざわ内科クリニック	三春町	61-1500
4日⑩	石塚医院	小野町	72-2161
10日⑩	清水医院	田村市船引町	82-3535

●夜間診療所および休日当番医で受診する場合は、必ず事前に電話確認の上、受診してください。

*医療機関・薬局情報検索は

「医療情報ネット」もご利用ください。



救急電話相談

◆受付時間

24時間(年中無休)

◆電話番号

〈短縮ダイヤル〉☎#7119

〈一般ダイヤル〉☎024-524-3020

子ども救急電話相談

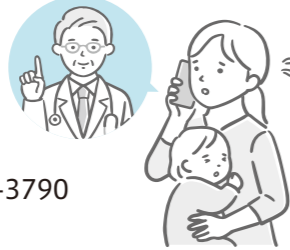
◆受付時間

午後7時から翌朝8時まで
(年中無休)

◆電話番号

〈短縮ダイヤル〉☎#8000

〈一般ダイヤル〉☎024-521-3790



●田村医師会では、地域の医療・介護に関する皆さんのご意見・ご質問を募集しています。

☎田村医師会事務局

〒963-3401

小野町大字小野新町字品ノ木123

☎72-2161 / FAX 72-6178

田村地方夜間診療所の当番医

田村地方夜間診療所では、田村地方の医療機関が交替で診療しています。

下記に電話をしてから受診してください。

◆診療場所

田村市船引町船引字源次郎68番地2
(福祉の森公園地内)

☎0247-81-2233

◆受付時間

午後7時から午後8時30分まで

月日	当番医
10月 15日⑩	雷クリニック
16日⑩	清水医院
17日⑩	のざわ内科クリニック
18日⑩	三春病院
21日⑩	なごみファミリークリニック
22日⑩	橋本医院
23日⑩	青山医院
24日⑩	東部台こどもクリニック
25日⑩	のざわ内科クリニック
28日⑩	のざわ内科クリニック
29日⑩	さいとう医院
30日⑩	遠藤医院
31日⑩	矢吹医院
11月 1日⑩	白岩医院
5日⑩	のざわ内科クリニック
6日⑩	青山医院
7日⑩	さとう耳鼻咽喉科クリニック
8日⑩	のざわ内科クリニック
11日⑩	船引クリニック
12日⑩	かとうの内科クリニック
13日⑩	秋元医院
14日⑩	のざわ内科クリニック

公立小野町地方総合病院からのお知らせ

～高校生一日看護体験・高校生サマーショートボランティアがありました～

当院では毎年、医療職に関心のある学生を積極的に受け入れています。

今年も看護師や放射線技師、検査技師、医療事務など、将来医療現場で働いてみたい高校生の皆さんを迎えることができました。病院内の見学、患者さんや職員とのコミュニケーションを通して、自分の目指す将来像が想像できたのではないかと思います。近い将来一緒に働く日が来るかも、と楽しみにしています。
(看護部長 増子愛)



高校生サマーショートボランティアの様子



高校生一日看護体験の様子

☎公立小野町地方総合病院 ☎72-3181

ふるさと文化の館 情報



☎読書週間がはじまります

10月27日から11月9日までは読書週間です。秋の夜長に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。この機会に、ぜひ図書館をご利用ください。



☎東南アジアコーナーのご案内

地域おこし協力隊として活動中のルカ隊員とバンビ隊員が毎月、東南アジアの国々に関する本や情報を紹介するコーナーを設置しています。国旗の塗り絵もあり子どもたちにも好評です。ぜひご覧ください。



☎「ちいさいみんなの作品展」が行われました

9月14日から23日まで、おのまち認定こども園・あおぞら保育園の園児の皆さんの絵画・造形などの作品を展示しました。会期中は多くの家族連れが訪れ、熱心に鑑賞していました。



☎ふるさと文化の館 ☎72-2120

聞こえる 補聴器 お試し体験
伝わる 補聴器 実施しております



補聴器 トヨタ 小野店

10時開店
水曜定休

小野町大字小野新町字八反田 16-1

☎0247-72-5411

社会福祉法人 田村福祉会
交流会・職場説明会のお知らせ
(10月27日・11月24日)

採用に関する詳しい内容は、
ホームページをご覧ください。▶▶▶
ご連絡お待ちしております。



社会福祉法人田村福祉会
〒963-7752 田村郡三春町字六升蒔68 ☎0247-61-2761

広告欄

お誕生おめでとう

(敬称略)

届出月	氏名	(父・母)	行政区
8月	吉田 汐季	(雅 俊・祐 子)	荒 町
	大和田 清寧	(一 博・都 子)	皮籠石

おくやみ申し上げます

(敬称略)

届出月	氏名	年齢	行政区
7月	宗像 俊彦	79	浮 金
	吉田テル子	76	本 町
	宗像 慶子	80	横 町
	遠藤 幸夫	78	反 町
	白石 陽子	65	反 町
	上遠野 弘	88	大 八
	先崎 セイ	98	谷津作
	松本 章	76	谷津作
	草野イネ子	77	皮籠石
	猪狩 浩幸	55	飯豊中
8月	村上 ミエ	94	飯豊下
	宗像 マサ	87	浮 金
	油座 文子	94	浮 金
	松本 重夫	85	湯 沢

町税等納期のご案内

納期限 **10月31日**Ⓜ

町県民税 3期
国民健康保険税 4期
後期高齢者医療保険料 3期

※口座振替の方は、納期限の前日までに口座残高の確認をお願いします。

◆町では口座振替での納付を推進しています

口座振替は、指定の口座から納期限日に自動的に振り替えて納付できる便利な制度です。ぜひご利用ください。なお利用するためには申し込みが必要です。申し込み方法の詳細については、税務課へお問い合わせください。

※町県民税と国民健康保険税については、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリでも納付できます。ただし納付書1枚あたりの金額が30万円を超えたり、納期限後30日を経過した納付書は使用できません。

※地方税共同機構が運用する「地方税お支払いサイト」からクレジットカード納付や「eL-QR」(QRコード)によるスマホ決済アプリで税金が納付できます。

お支払い方法の詳細については、「地方税お支払いサイト」をご覧ください。(地方税お支払いサイトで検索をしていただくか、下記のQRコードを読み込んでください。)



(<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/>)

🍴 食品などの放射能測定結果

町で実施している簡易検査、ゲルマニウム半導体放射能測定器および非破壊式測定器による検査結果(8月分)をお知らせします。

■非破壊式測定器による測定結果

区分	検体数	検体名	測定結果 (Bq/kg)
基準値を超えたもの	0	—	—
基準値未満 または 検出限界値 以下のもの	4	井戸水、引き水	

※測定結果の値は、セシウム134およびセシウム137の合計値です。

食品中の放射性物質(セシウム)の基準値

飲料水	…	10Bq/kg
牛乳・乳幼児食品	…	50Bq/kg
一般食品	…	100Bq/kg

◆検査を希望される方へのお願い

- ①検体を持参するときは、土やごみなどの汚れはきれいに洗い流し、すぐに調理できる状態にしてください。
- ②検体は必ず1キログラム持参してください。量が少ないと正確な値が出ない場合があります。

☎健康福祉課 ☎72-6934

💧 上水道水質検査結果

9月に実施した水道水の水質検査の結果は、次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0 CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/l以下	9.9 mg/l
有機物(TOC)	3mg/l以下	1.1 mg/l
PH値	5.8~8.6	7.1
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	0.5 度未満
濁度	2度以下	0.1 度未満

☎地域整備課 ☎72-6936

■町の人口・世帯数

令和6年9月1日現在

人口	男	4,298人(△12人)
	女	4,296人(△12人)
	計	8,594人(△24人)
世帯数		3,388世帯(△1世帯)

※()内は前月比

各種健診・教室などの日程

	内容	日時	場所	申し込み・問い合わせ先
乳幼児健診	4カ月児健診	令和6年5月22日から7月23日生まれのお子さんが対象です。 10月23日Ⓜ	受付13:00~13:15	
	10カ月児健診	令和5年11月・12月生まれのお子さんが対象です。		
	3歳6カ月児健診	令和3年4月・5月生まれのお子さんが対象です。 11月8日Ⓜ		
親子の教室	ママのリフレッシュ教室	産前・産後・子育て中のお母さんを対象に体操教室を実施します。 10月21日Ⓜ 11月11日Ⓜ	こども家庭センター キッズルーム (子育て支援課)	子育て支援課 ☎72-2212
	育児教室	生後1カ月から2カ月までのお子さんとその親を対象とした教室です。対象者には保健師から案内します。 10月29日Ⓜ		
	すくすく発達教室	発育や発達の相談、親子遊びや保護者の交流の場として開催します。 10月18日Ⓜ		
	子どもの相談室	言葉の遅れや行動など、お子さんの発達についての相談に臨床心理士が対応します。 10月31日Ⓜ 11月14日Ⓜ		
	親子ふれあい教室	就学前のお子さんとその家族の遊びの教室です。 11月5日Ⓜ		
	幼児のわくわくタイム	親子の運動遊びや交流のための教室です。		
健康づくり	夜間ヘルスアップ運動教室	運動不足解消を目的としたストレッチや有酸素運動を行います。 10月17日Ⓜ 24日Ⓜ 11月7日Ⓜ 14日Ⓜ	B&G海洋センター	健康福祉課 ☎72-6934
	フィットネスクラブ	ヨガなどを中心とした運動を行います。 10月31日Ⓜ		
	ヘルスアップ運動教室	60歳以上を対象に介護予防を目的とした運動を行います。 10月18日Ⓜ 11月8日Ⓜ 15日Ⓜ		
	すずらんサークル	精神障がい者の方たちの交流の場です。 10月17日Ⓜ		
		19:00~20:30 ※要申し込み		
		10:00~11:30 ※要申し込み		
		10:00~15:00 ※初めて利用する方はご連絡ください	多目的研修 集会施設	

おのまち健康まつり 2024

10/27日 ●時間/9:00~15:30 ●会場/小野町町民体育館・小野町B&G海洋センター



お笑いライブ 午後の部 14:30~15:00
U字工事



発酵講話・歌謡ショー 13:00~14:00
岩本公水

仮面ライダーガヴ ショー
©2024 石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映 **観覧無料**
① 11:30 ② 14:00 ※ショー終了後、握手会を行います。



お笑いライブ 午前の部 11:10~11:30
ぺんぎんナッツ

健康づくりを支援する企業・団体が出展します!!

<p>健康づくり 体験・参加コーナー</p> <p>健康づくり等に係る企業・団体が出展し、展示・紹介・体験等のプログラムを実施します。</p>	<p>発酵食品等販売 &体験コーナー</p> <p>健康増進に効果がある発酵食品等を販売。発酵食品づくり体験も行います。</p>	<p>グルメ&フード コーナー</p> <p>新鮮野菜や加工食品を販売するほか、カジュアルフードを調理・販売します。</p>
--	---	---

会場で献血にご協力ください!!

小野町B&G海洋センター入口で献血を行います。ご協力をお願いします。

素敵な賞品が当たる!! プレゼント抽選会

受付で抽選券配布。抽選会は小野町町民体育館ステージで15時10分開始予定。

同時開催

① **健康づくりラジオ体操講習会** **要申込**
●時間/7:00~8:30
●会場/小野運動公園内小野町野球場
●備考/雨天時は多目的運動施設で開催します。

② **おのまち健康ウォーク** 小雨決行
●時間/9:00~9:40
●会場/小野運動公園内小野町野球場(スタート)
申込先/小野町町民体育館 TEL0247-72-2518

ステージプログラム

※出演時間は多少変更となる場合があります。

09:30 ~ 09:40	オープニングセレモニー	
09:45 ~ 10:00	高齢者賀寿贈呈式(100歳賀寿・金婚夫婦)	
10:15 ~ 10:40	吹奏楽演奏	小野中学校吹奏楽部
10:50 ~ 11:10	キッズダンスショー	キッズダンスチーム「ウラ」
11:10 ~ 11:30	お笑いライブ(午前の部)	ぺんぎんナッツ
11:30 ~ 12:00	仮面ライダーガヴ ショー (1回目)	
12:30 ~ 13:00	チアダンスショー	FSAチアスクール
13:00 ~ 14:00	発酵講話・歌謡ショー	岩本公水
14:00 ~ 14:30	仮面ライダーガヴ ショー (2回目)	
14:30 ~ 15:00	お笑いライブ(午後の部)	U字工事
15:10 ~ 15:30	プレゼント抽選会	
15:30 ~	フィナーレ	

主催/小野町 お問合せ先/小野町健康福祉課 TEL 0247-72-6934